

SID R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第2巻第11号

第11週(3月11日～3月17日)

発行年月日:平成14年(2002年)3月26日

発行:滋賀県立衛生環境センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1) 全数報告の感染症(1類～4類)

感染症類型	疾患名	報告数 (11週)	累積報告数 (1週～11週)	平成13年 報告数
1類感染症	報告なし	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	1	3	4
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	44
4類感染症	アメーバ赤痢	0	2	5
	急性ウイルス性肝炎	0	0	2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	2
	後天性免疫不全症候群	0	1	6
	ジアルジア症	0	0	1
	ツツガムシ病	0	0	2
	梅毒	1	2	6
	レジオネラ症	0	0	1

2) 定点把握の対象となる4類感染症

疾患名	定点当たり患者数		
	11週	増減	5週～10週
インフルエンザ	4.29		7.17
咽頭結膜熱	0		0.01
A群溶連菌咽頭炎	0.20		0.47
感染性胃腸炎	5.77		5.46
水痘	1.70		2.06
手足口病	0.10		0.20
伝染性紅斑	0.40		0.36
突発性発疹	0.40		0.46
百日咳	0		0
風疹	0.03		0
ヘルパンギーナ	0		0.01
麻疹	0.03		0.05
流行性耳下腺炎	0.93		0.97
急性出血性結膜炎	0		0
流行性角結膜炎	0.57		0.26
急性脳炎	0		0
細菌性髄膜炎	0		0.02
無菌性髄膜炎	0		0.10
マイコプラズマ肺炎	0.14		0.22
クラミジア肺炎	0		0
成人麻疹	0		0

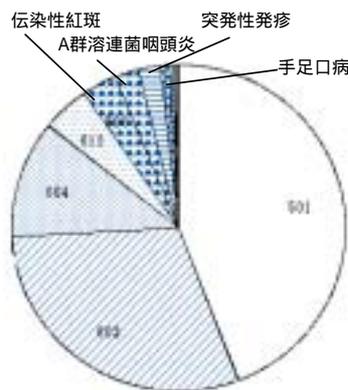
* 増減は、平成14年5週～10週の平均に対する今週との比較
増加 減少 変化なし

* 太字は、今週の注目される疾患です。

全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**において公表されています。
(<http://idsc.nih.gov.jp/index-j.html>)

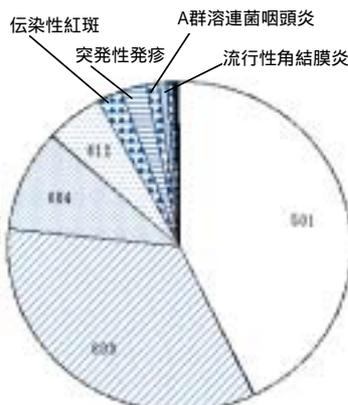
3) 今週のトピックス

滋賀県における定点当たり患者数について、平成14年5週～10週の平均と平成14年の11週を比較すると、感染性胃腸炎、伝染性紅斑、風疹、流行性角結膜炎に増加傾向が見られます。また、今週の定点把握の対象となる4類感染症(21疾患)の患者報告数は511となっており、先週の688より減少しています。今週と先週の県内における疾病構成は下記のグラフのとおりです。



平成14年第10週

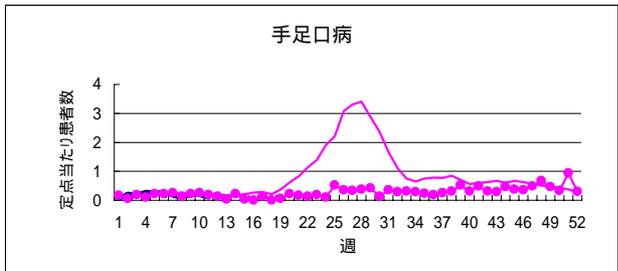
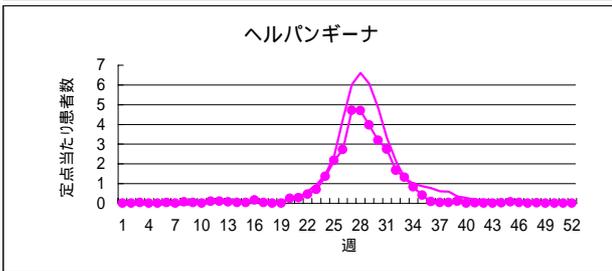
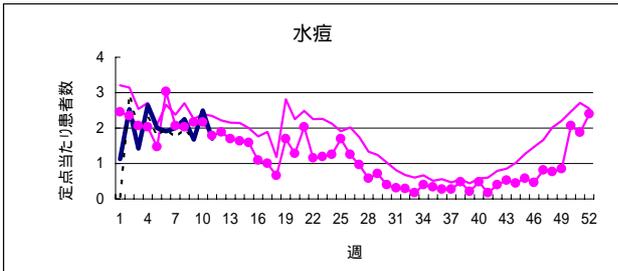
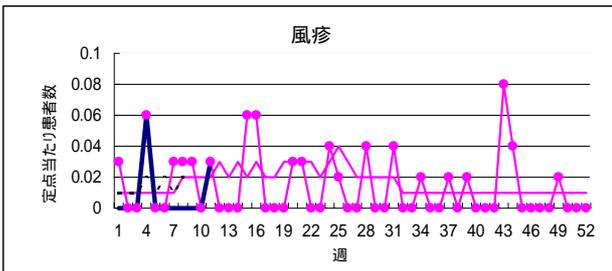
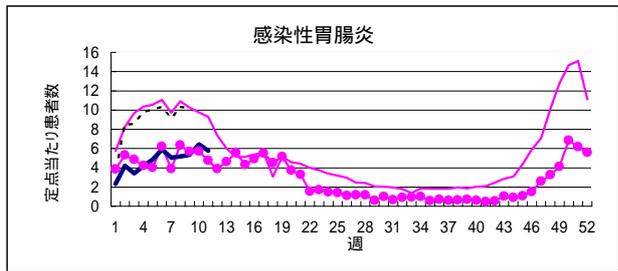
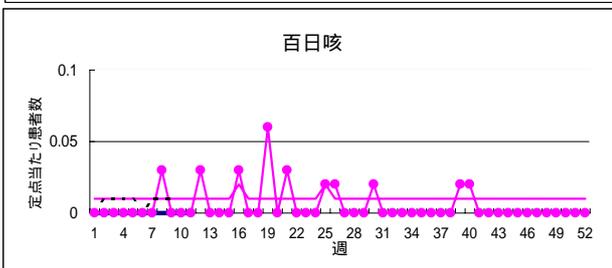
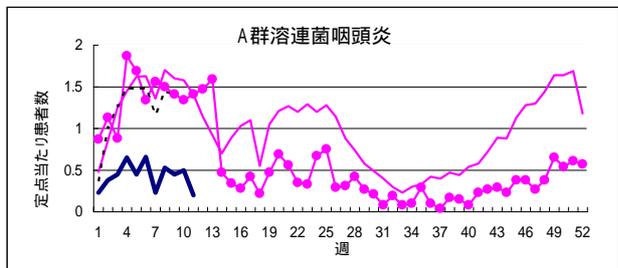
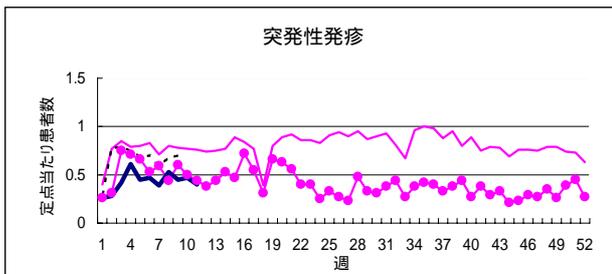
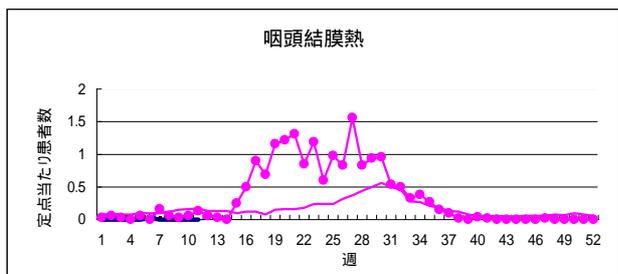
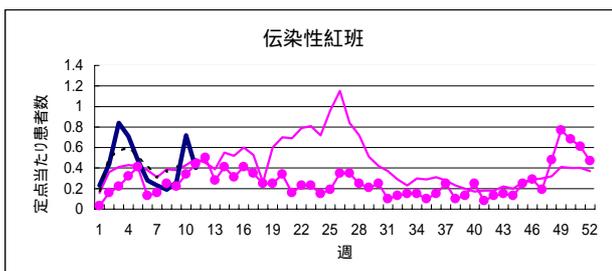
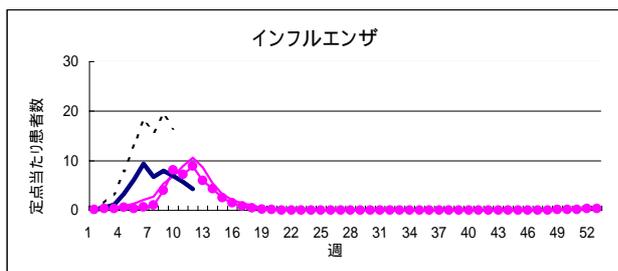
501 インフルエンザ	304	44.2%
603 感染性胃腸炎	206	29.9%
604 水痘	80	11.6%
612 流行性耳下腺炎	32	4.7%
606 伝染性紅斑	23	3.3%
602 A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	16	2.3%
607 突発性発疹	15	2.2%
605 手足口病	6	0.9%



平成14年第11週

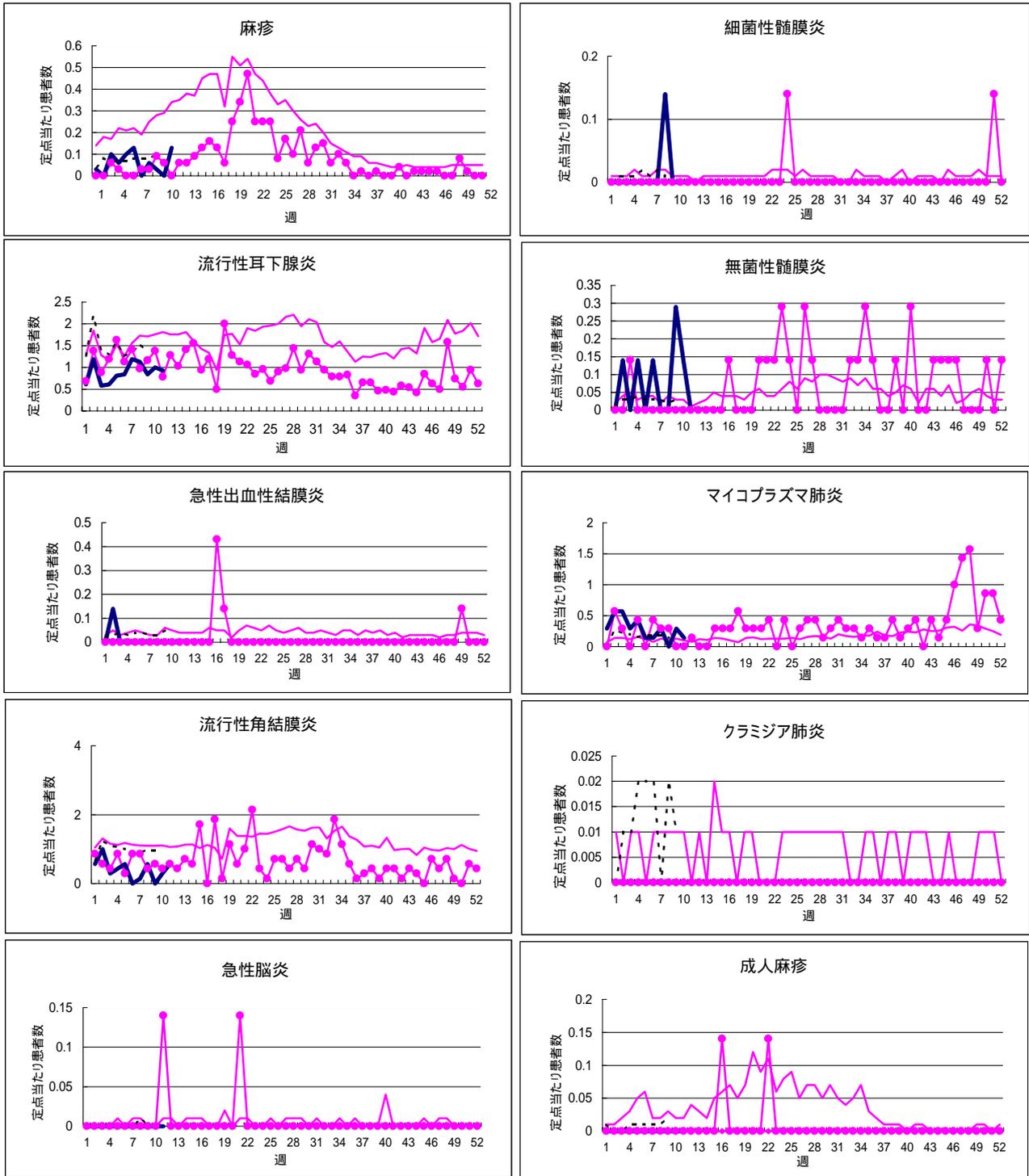
501 インフルエンザ	219	42.9%
603 感染性胃腸炎	173	33.9%
604 水痘	51	10.0%
612 流行性耳下腺炎	28	5.5%
606 伝染性紅斑	12	2.3%
607 突発性発疹	12	2.3%
602 A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	6	1.2%
702 流行性角結膜炎	4	0.8%

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第11週)



H13 { 滋賀 ●——●
 { 全国 ————
 H14 { 滋賀 ●——●
 { 全国 - - - - -

疾病別定点当たり患者数(平成14年第1週～第11週)



H13 〔 滋賀 ●——●
 全国 ————
 H14 〔 滋賀 ————
 全国 - - - - -